

参加
無料



夏休み親子歴史教室

伝統文化を学ぼう

かみ す
— 紙漉きと書道 —



向日市内の西向日住宅地には、^{じゅがくぶんしょう}寿岳文章という学者の家だった「向日庵」という建物があります。^{こうじつあん}
^{えいぶんがくしゃ}英文学者だった^{けんきゅうしゃ}寿岳文章は和紙の研究者でもあり、この家を拠点として活動していました。^{きよてん}

今回の歴史教室では、向日庵や寿岳文章、和紙文化について学び、本格的な紙漉き^{たいけん}を体験して、和紙うちわを作ります。3日目には書道を学びます。自分で漉いた紙や和紙うちわに筆で自由に文字を書くこともできます。ぜひご参加ください。

日時

令和7年(2025) 7月23日(水)・24日(木)・25日(金)

①午前10時～正午 または ②午後1時30分～3時30分

※①、②どちらかをお選びください。1日完結ではなく、3日間同じ時間の連続教室です。

対象

向日市在住・在学の小学3年生～中学3年生とその保護者【定員：①、② 各16人】
(1世帯につき保護者は1人まで。児童・生徒のみの参加も可能です。)

講師

田村正さん（紙漉き）、嶋田善久さん（書道）

会場

向日市文化資料館 2階 研修室

自分で漉いたはがき大の和紙（3枚）、和紙のうちわ、書道の作品を持ち帰っていただくことができます。

持ち物

- ・筆記用具
 - ・水を入れて凍らせた350～500mlのペットボトル（1日目のみ必要です。）
 - ・はさみ（2日目のみ必要です。）
 - ・習字道具セット＜筆、硯、墨または墨汁、文鎮、下敷きなど＞（3日目のみ必要です。）
- ※習字道具のレンタルはありません。各自でご用意ください。

申込み

7月5日(土)午前10時以降に、文化資料館へ直接、または電話（075-931-1182）でお申し込みください。定員（①、② 各16人）になり次第、締め切ります。

向日市文化資料館

〒617-0002 京都府向日市寺戸町南垣内40-1

TEL 075-931-1182

<https://www.city.muko.kyoto.jp/site/shiryokan/>



向日市文化資料館ホームページ